

## プログラム

### 第 1 会場 (2 階 sola city Hall WEST)

8:50～9:00 開会式

9:05～9:20

#### 大会長講演

### 全国アンケート調査から垣間見える Scaffold 形成に対する意識と 内膜増殖対策に期待される治療戦略

座長：天野 泉 (天野記念クリニック)  
宮田 昭 (熊本透析アクセス研究所)

全国アンケート調査から垣間見える Scaffold 形成に対する意識と内膜増殖対策に期待される治療戦略

重井医学研究所附属病院

櫻間 教文

9:25～10:55

#### スペシャルシンポジウム 1

### AVF の長期開存を Scaffold 拡大から考える

座長：櫻間 教文 (重井医学研究所附属病院)  
堀田 祐紀 (心臓血管センター金沢循環器病院 循環器内科)

#### 1. AngioSculpt PTA Balloon による AVF 長期開存へのアプローチ

岐阜赤十字病院 腎臓内科

泉 久美子

#### 2. 一石五鳥！～ Aperta の実力～

MY メディカルクリニック

馬場 健、水谷 佑毅

#### 3. 押し広げる治療から、育てる治療へ — Peripheral Cutting Balloon を用いた VAIVT 治療戦略 —

香川大学 循環器・腎臓・脳卒中内科学<sup>1)</sup>、重井医学研究所附属病院 外科<sup>2)</sup>

中村 英祐<sup>1)</sup>、櫻間 教文<sup>2)</sup>、東谷 雅人<sup>1)</sup>、森廣 俊昭<sup>2)</sup>、祖父江 理<sup>1)</sup>、南野 哲男<sup>1)</sup>

共催：株式会社フィリップス・ジャパン／ニプロ株式会社／  
ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

11:00 ~ 12:15

**スペシャルシンポジウム 2**  
**Scaffold 治療の更なる進化を目指して**  
**～ステントグラフトの長期成績、至適管理、追加留置～**

座長：宮田 昭（熊本透析アクセス研究所）  
後藤 靖雄（シャントクリニック仙台東）

1. **グラフト静脈吻合部狭窄に対するステントグラフト留置後の経過：前向き多施設共同研究による 2 年間の転帰**  
静岡県立総合病院 透析アクセスセンター<sup>1)</sup>、大阪警察病院<sup>2)</sup>、横浜第一病院<sup>3)</sup>  
村上 雅章<sup>1)</sup>、末光 浩太郎<sup>2)</sup>、宮本 雅仁<sup>3)</sup>
2. **AV グラフト静脈吻合部狭窄に対する GORE® VIABAHN® stent graft の治療成績 —狭窄部位別 TLPP 解析と臨床的意義—**  
飯田橋春口クリニック<sup>1)</sup>、イムス富士見総合病院 血管外科<sup>2)</sup>  
春口 洋昭<sup>1)</sup>、春口 和樹<sup>2)</sup>
3. **ステントグラフト初回留置後の開存率と再狭窄後の治療方針**  
福岡市民病院 血管外科  
江口 大彦

共催：日本ゴア合同会社

12:25 ~ 13:15

**ランチョンセミナー 1**  
**VAIVT 成功の 3 つのカギ - 通す・拡げる・保つ -**

座長：深澤 瑞也（加納岩総合病院）

1. **病変と吻合部通過のカギ —FUGA/FUGA II のトルク伝達性能を生かしたガイドワイヤ操作—**  
愛仁会井上病院 放射線科<sup>1)</sup>、愛仁会井上病院 内科<sup>2)</sup>、愛仁会井上病院 泌尿器科<sup>3)</sup>、  
愛仁会井上病院 外科<sup>4)</sup>  
森本 章<sup>1)</sup>、山村 みどり<sup>2)</sup>、三木 優子<sup>3)</sup>、岩田 愛<sup>2)</sup>、古谷 真彦<sup>2)</sup>、上田 樹里<sup>2)</sup>、藤原 一郎<sup>4)</sup>、  
辻本 吉広<sup>2)</sup>
2. **完全拡張のカギ —実臨床に即した拡張戦略の検討—**  
のじまバスキュラーアクセスクリニック<sup>1)</sup>、翠悠会診療所<sup>2)</sup>  
野島 武久<sup>1)</sup>、本宮 康樹<sup>2)</sup>
3. **内腔確保のカギ —当院における Peripheral Cutting Balloon の使用効果の検討—**  
白光会白石病院 外科  
関島 光裕、森田 さやか、尊田 和徳、白石 幸三

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

13:20 ~ 13:50 **定時社員総会**

13:55～14:55

## 大会企画 1：特別講演 イノベーションのトキメキと経済学

座長：宮田 昭（熊本透析アクセス研究所）  
櫻間 教文（重井医学研究所附属病院）

### イノベーションのトキメキと経済学

東京慈恵会医科大学 血管外科  
大木 隆生

15:00～16:15

## スペシャルシンポジウム 3 DCB を用いた内膜撃退へのアプローチ – 評価、治療、効果の視点から –

座長：小川 智也（埼玉医科大学総合医療センター）  
宮本 雅仁（横浜第一病院）

### 1. IN.PACT AV DCB による血管形態変化と開存に関する超音波解析

飯田橋春口クリニック<sup>1)</sup>、イムス富士見総合病院 血管外科<sup>2)</sup>  
春口 洋昭<sup>1)</sup>、春口 和樹<sup>2)</sup>

### 2. DCB 治療効果を高めるための実践的アプローチ

国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 透析アクセス科<sup>1)</sup>、  
国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 腎臓内科<sup>2)</sup>  
山内 英治<sup>1,2)</sup>、山本 修太郎<sup>1,2)</sup>、萩尾 康司<sup>1)</sup>、児嶋 祐子<sup>2)</sup>、入江 亮輔<sup>2)</sup>、唐原 靖治<sup>2)</sup>

### 3. 前回 POBA 開存期間による DCB 治療効果の再考

～ 3 か月・6 か月・12 か月の各インターバルによる治療効果の差～

大阪けいさつ病院  
末光 浩太郎、松岡 佑季、田上 陽菜

共催：日本メドトロニック株式会社

16:20 ~ 17:35

## 大会企画 2 中心静脈病変の長期開存を Scaffold の観点から考える

座長：堀田 祐紀（心臓血管センター金沢循環器病院 循環器内科）  
後藤 靖雄（シャントクリニック仙台東）

Short Lecture.

### 中心静脈 VAIVT の適応

心臓血管センター金沢循環器病院 循環器内科  
堀田 祐紀

#### 1. 当院における中心静脈ステント留置の適応と留置時に確認していること

愛仁会井上病院 放射線科<sup>1)</sup>、愛仁会井上病院 内科<sup>2)</sup>、愛仁会井上病院 泌尿器科<sup>3)</sup>、  
愛仁会井上病院 外科<sup>4)</sup>  
森本章<sup>1)</sup>、山村みどり<sup>2)</sup>、三木優子<sup>3)</sup>、藤原一郎<sup>4)</sup>

#### 2. 透析患者の症候性中心静脈狭窄・閉塞病変に対する治療成績

福岡市民病院 血管外科  
江口大彦、本間健一

#### 3. 薬剤溶出性バルーンの治療成績からみる中心静脈病変の長期開存戦略

横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター  
末木志奈

#### 4. 中心静脈 VAIVT の現況と今後の展望

医療法人真雄会 シャントクリニック仙台東  
後藤 靖雄

17:40 ~ 17:50 閉会式

## プログラム

### 第2会場 (2階 sola city Hall EAST)

8:15～8:45 評議員会

9:10～10:30

#### ワークショップ1

#### VAIVT を避けるべき症例を考える ～さすがにやめておいた方がいい VAIVT 症例～

座長：室谷 典義 (三橋明生病院)

大川 博永 (大川 VA 透析クリニック)

コメンテーター：廣谷紗千子 (蒼紫会森下記念病院)

熱田 義頭 (札幌北楡病院)

#### 1. VAIVT に固執すべきでない病変：瘤化部の静脈弁狭窄

北上済生会病院 血管外科<sup>1)</sup>、岩手県立胆沢病院 血管外科<sup>2)</sup>  
山下 洋<sup>1)</sup>、河村 圭一郎<sup>2)</sup>

#### 2. 新生会第一病院における VA 手術治療後死亡調査

新生会第一病院 シェント外科  
藤井 恵

#### 3. VAIVT 不適合判断の変遷について

土田透析アクセスクリニック  
中山 祐治

#### 4. 閉塞 VAIVT に潜むリスクと対策

のじまバスキュラーアクセスクリニック<sup>1)</sup>、翠悠会診療所<sup>2)</sup>  
野島 武久<sup>1)</sup>、本宮 康樹<sup>2)</sup>

10:35～12:15

**ワークショップ2**  
**どうしよう～!! 困った～!! ときの助け舟**  
**～今後のデバイスの適応拡大について考える～**

座長：野口 智永（吉祥寺あさひ病院バスキュラーアクセスセンター）

末光浩太郎（大阪けいさつ病院 腎臓内科）

コメンテーター：石田 俊哉（市立秋田総合病院）

副島 一晃（済生会熊本病院 腎臓科）

**1. 症候性左腕頭静脈閉塞に対して bi-directional アプローチした中心静脈 VAIVT の 1 例 -IVUS と DCB の適応について -**

獨協医大埼玉医療センター 循環器内科

石川 哲也、山田 康太

**2. 鎖骨下静脈慢性閉塞病変に対して、血管内ステントと薬剤溶出性バルーン（DCB）を使用することで長期開存を得ている 1 例**

洛和会音羽病院 腎臓内科

渡邊 寛人、近藤 輝、山内 紘子、南田 敦、岩谷 裕史、日比 新、野村 祥久、細川 典久、  
覚知 泰志

**3. 困ったときの切り札～ステントならびにステントグラフトの適応について考える**

JCHO 仙台病院 腎センター

石田 亜希、土屋 善慎

**4. VAIVT 困難症例に対する生検鉗子を用いた治療戦略**

岐阜赤十字病院 腎臓内科<sup>1)</sup>、望星第一クリニック<sup>2)</sup>

泉 久美子<sup>1)</sup>、若林 正則<sup>2)</sup>

**5. Combined Drug-Coated Balloon and Bare Metal Stent Implantation Improves Hemodialysis Vascular Access Patency in Recurrent Venous Anastomotic Stenosis of Arteriovenous Grafts**

Department of Nephrology, The First Affiliated Hospital of Wenzhou Medical University

Chenfei Zheng, Qingshu Ma

12:25～13:15

**ランチョンセミナー 2**  
**YOROI が支える VA 治療**  
**～勇・智・仁を最大化する～**

座長：佐藤 暢（桃仁会病院）

コメンテーター：大川 博永（大川 VA 透析クリニック）

**1. 効率的な Scaffold 獲得のためには？**

翠悠会診療所<sup>1)</sup>、のじまバスキュラーアクセスクリニック<sup>2)</sup>  
本宮 康樹<sup>1)</sup>、野島 武久<sup>2)</sup>

**2. 18YOROI 2cm 最強説！？**

やのけん VA クリニック  
矢野 健太郎

**3. 当院での 35YOROI HC の使用経験**

VA クリニック愛知  
小川 辰士、相川 潔、山内 崇史

共催：株式会社カネカメディックス

13:55～14:55

**ワークショップ 3**  
**VAIVT 介入のエントリーポイントを考える**  
**～株じゃないけど、ここでエントリーしたら負けです。間違えたエントリー！～**

座長：下池 英明（医療法人 高橋内科クリニック）

井上 浩伸（医療法人 甲府昭和腎クリニック）

コメンテーター：佐藤 暢（桃仁会病院バスキュラーアクセスセンター）  
甲斐耕太郎（バスキュラーアクセスクリニック 目白）

**1. VAIVT 介入のエントリーポイントを考える**

**エントリーさせない可能性について**

池田バスキュラーアクセス透析内科  
安田 透、池田 潔

**2. VAIVT 介入のエントリーポイント、実情を激白します**

**—横浜第一病院バスキュラーアクセスセンターの現場から検討—**

横浜第一病院バスキュラーアクセスセンター  
宮本 雅仁、平野 宏之介、末木 志奈、佐藤 和宏、笹川 成

**3. 当院での VAIVT 治療介入エントリーポイント**

重井医学研究所附属病院 外科  
森廣 俊昭、櫻間 教文、平松 聡

**4. 私の VAIVT 介入エントリーポイント**

大川 VA 透析クリニック 心臓血管外科<sup>1)</sup>、大川 VA 透析クリニック 臨床検査技師<sup>2)</sup>、  
大川 VA 透析クリニック 臨床工学技士<sup>3)</sup>  
大川 博永<sup>1)</sup>、山本 裕也<sup>2)</sup>、西川 博幸<sup>3)</sup>、森尾 誠人<sup>3)</sup>

15:05～15:30

## スイーツセミナー 1 拡大するカフ型カテーテルの適用と課題 — 実臨床から見える現実

座長：清水 泰輔（埼玉医科大学総合医療センター）

### 超高齢化社会におけるカフ型カテーテルの明と暗

社会医療法人景岳会南大阪病院 バスキュラーアクセスセンター

増本 晃治

共催：株式会社メディコン

15:35～17:15

## デバイスビデオセッション 知って得する VAVT 時の心強いアイテム

座長：椛島 成利（ひびきクリニック）

覚知 泰志（洛和会音羽病院）

### 1. Train は二枚腰！細径ガイドワイヤと Train にて底力を発揮した困難症例

医療法人社団 H・N・メディック 外科、技術講師<sup>1)</sup>、医療法人社団 H・N・メディック 透析科<sup>2)</sup>、  
医療法人社団 H・N・メディック 医療技術部 臨床工学科<sup>3)</sup>

飯田 潤一<sup>1)</sup>、大須賀 美帆<sup>2)</sup>、堂森 彩友香<sup>3)</sup>、大日向 舞<sup>3)</sup>、郡 将吾<sup>3)</sup>、遠藤 陶子<sup>2)</sup>

### 2. 中心静脈狭窄・閉塞治療に大口径 PTA バルーンとしてコンクエストを選択する理由

白光会白石病院 外科

関島 光裕、森田 さやか、尊田 和徳、白石 幸三

### 3. VAVT における 11cm シース導入の意義：デリバリー性とバックアップ性能向上の観点から

大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 腎臓内科

末光 浩太郎

### 4. 18YOROI の汎用性～ステントグラフト症例への実践など

医療法人社団 H・N・メディック 外科、技術講師<sup>1)</sup>、医療法人社団 H・N・メディック 透析科<sup>2)</sup>、  
医療法人社団 H・N・メディック 医療技術部 臨床工学科<sup>3)</sup>

飯田 潤一<sup>1)</sup>、遠藤 陶子<sup>2)</sup>、大日向 舞<sup>3)</sup>、大須賀 美帆<sup>2)</sup>、郡 将吾<sup>3)</sup>、堂森 彩友香<sup>3)</sup>

共催：株式会社パイオラックスメディカルデバイス／株式会社メディコン／  
メディキット株式会社／株式会社カネカメディックス

## プログラム

### 第3会場 (1階 Room C)

9:25～10:45

#### ワークショップ4

#### 急性閉塞を防ぐためにベッドサイドで役立つ管理方法、これ使えます！

座長：人見 泰正 (桃仁会病院)

坂田久美子 (医療法人 勢風会 津みなみクリニック)

コメンテーター：平山 遼一 (高橋内科クリニック)

川原田貴士 (医療法人心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科)

#### 1. 急性閉塞予防に向けたバスキュラーアクセス超音波検査における機能評価法の検討

横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター

根本 一、高松 稜、大石 彩乃、平野 宏之介、末木 志奈、佐藤 和宏、宮本 雅仁、笹川 成

#### 2. 止血時の急性閉塞への対処法

医療法人博鵬会 むつみ内科

浅田 博章

#### 3. シャント閉塞0に向けての課題

どい腎臓内科透析クリニック

土井 盛博

#### 4. 手のひら触診法によるバスキュラーアクセスにおける異常早期発見の取り組み

重井医学研究所附属病院 血液浄化療法センター<sup>1)</sup>、重井医学研究所附属病院 診療部<sup>2)</sup>

小橋 理恵<sup>1)</sup>、産賀 知子<sup>1)</sup>、櫻間 教文<sup>2)</sup>

10:50～12:15

#### 一般演題 1

#### VAIVT テクニック

座長：伊與田義信 (亀山透析クリニック)

藤野 晋 (福井県立病院 脳心臓血管センター循環器内科)

#### 1. エコー下VAIVT手技の標準化と短軸エコー下造影カテーテルによるワイヤー誘導

医療法人 高橋内科クリニック

長嶺 裕介、乙藤 徳人、藤田 晃弘、平山 遼一、安永 親生、下池 英明

## 2. 高周波リニア型プローブを用いたエコーガイド下 PTA

駿東育愛会 望星第一クリニック<sup>1)</sup>、三島総合病院腎臓内科<sup>2)</sup>、順天堂大学医学部附属静岡病院腎臓内科<sup>3)</sup>  
今泉 健太郎<sup>1)</sup>、吉岡 和真<sup>1)</sup>、伊藤 雄一郎<sup>1)</sup>、吉川 法子<sup>1)</sup>、原 重美<sup>1)</sup>、小林 有俊<sup>2)</sup>、木村 貴英<sup>2)</sup>、  
若林 啓一<sup>3)</sup>、若林 正則<sup>1)</sup>

## 3. デバイス小径化時代に求められるガイドワイヤー性能と、ガイドワイヤー毎の比較

福井県立病院 循環器内科  
山村 遼、藤野 晋、山口 正人、野路 善博、加藤 大雅、森田 まゆみ、尾山 遼、中野 悠太郎

## 4. 当院での橈骨・尺骨動脈 PTA 症例の検討

札幌北楡病院 血管外科<sup>1)</sup>、札幌北楡病院 腎臓内科<sup>2)</sup>、札幌北楡病院 外科<sup>3)</sup>  
熱田 義顕<sup>1)</sup>、山田 夏生<sup>2)</sup>、谷山 宣之<sup>3)</sup>、後藤 順一<sup>3)</sup>

## 5. 閉塞後 1 ヶ月を経過したシャント閉塞に対し Pull-through 法で再開通し得た一例

大隅鹿屋病院 内科  
西元 嘉哉、吉永 一郎、田村 幸大

## 6. 16G 針と生検鉗子を用いた弁狭窄型シャント狭窄に対する弁尖切除術の考案

医療法人刀水会齋藤記念病院 バスキュラーアクセスセンター  
平野 智康、早川 純、内川 弘樹、隈田原 祐樹、片山 凌、宗 晃廉、小川 凌平、五十嵐 有紀、  
吉村 沙弥佳、発知 拓巳

## 7. 瘤圧迫型出口部狭窄に対する新たな治療法：新流出路形成術（Neo-Route Technique）の考案と初期治療成績

くまがやクリニック<sup>1)</sup>、埼玉医科大学総合医療センター<sup>2)</sup>、イムス富士見総合病院<sup>3)</sup>  
安部 望<sup>1,2)</sup>、清水 泰輔<sup>2)</sup>、岡本 茉樹<sup>2)</sup>、関口 桃子<sup>2)</sup>、濱田 隆行<sup>2)</sup>、小川 公己<sup>2)</sup>、東原 宣之<sup>2,3)</sup>、  
小川 智也<sup>2)</sup>

12:25 ~ 13:15

### ランチョンセミナー 3 長期透析時代の今、VA 治療に必要な選択肢

座長：笹川 成（医療法人社団 善仁会 横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター）  
コメンテーター：天野 泉（医療法人慈照会 天野記念クリニック）

#### 1. 長期透析時代の VA 治療 人工血管を再考する

医療法人レーネス バスキュラーアクセスクリニック目白  
甲斐 耕太郎

#### 2. 長期透析時代の VA 治療 カフ型カテーテルを再考する

熊本赤十字病院 腎臓内科<sup>1)</sup>、熊本透析アクセス研究所<sup>2)</sup>  
濱之上 哲<sup>1)</sup>、宮田 昭<sup>2)</sup>

共催：ニプロ株式会社

13:55～14:55

## 一般演題 2 経皮的血栓溶解・血栓吸引・血栓除去

座長：相川 潔 (VA クリニック愛知)  
若林 正則 (望星第一クリニック)

### 1. 外科的血栓除去の工夫

山陽病院<sup>1)</sup>、山陽腎クリニック<sup>2)</sup>  
毛利 教生<sup>1)</sup>、橋本 慎二<sup>1)</sup>、渡辺 浩志<sup>1)</sup>、池辺 三宗人<sup>2)</sup>

### 2. ロングチップ型 PTA バルーン Train を用いた新鮮シャント血栓に対する血栓内局所へパリン注入併用 VAIVT の試み

医療法人社団 H・N・メディック 透析科<sup>1)</sup>、  
医療法人社団 H・N・メディック 医療技術部 臨床工学課<sup>2)</sup>  
遠藤 陶子<sup>1)</sup>、大日向 舞<sup>2)</sup>、郡 将吾<sup>2)</sup>、得地 大輔<sup>2)</sup>、内海 芳淳<sup>2)</sup>

### 3. distal radial approach で血行再建に成功したシャント血栓閉塞の 1 例

市立長浜病院 循環器内科  
児玉 健二、中田 啓哉、小嶋 克、小林 勇介、山科 聡、國友 健生、高島 弘行

### 4. 8Fr 弁脱着シースを用いて AVF の血栓性閉塞と非血栓性閉塞を再開通した一例

名古屋アクセスクリニック  
藤田 広峰

### 5. 血栓閉塞の多様性に応じた VAIVT 戦略：成功例と不能例の比較から

川崎医科大学附属病院 腎臓内科<sup>1)</sup>、高須クリニック 内科<sup>2)</sup>  
高須 将伸<sup>1,2)</sup>、岩倉 主<sup>1)</sup>、山本 稔也<sup>1)</sup>、長洲 一<sup>1)</sup>

15:05～15:30

## スイーツセミナー 2 “Advanta VXT+Vascular Grafts” に対する VAIVT

座長：本宮 康樹 (医療法人翠悠会 翠悠会診療所)

### 『Advanta VXT+Vascular Grafts』に対する VAIVT

吉祥寺あさひ病院 バスキュラーアクセスセンター  
野口 智永

共催：コスモテック株式会社／ゲティンググループ・ジャパン株式会社

15 : 35 ~ 16 : 15

### 一般演題 3 ステントグラフト

座長：福岡 良太（新古賀病院）

笹川 成（横浜第一病院バスキュラーアクセスセンター）

#### 1. 閉塞症例に対するゴアバイアバーン® スtentグラフト留置の初期治療成績

産業医科大学病院 第二内科<sup>1)</sup>、産業医科大学病院 腎センター<sup>2)</sup>

菅 亮太<sup>1)</sup>、宮本 哲<sup>2)</sup>、蒔田 紀子<sup>1)</sup>、福壽 亮仁<sup>1)</sup>、白水 智大<sup>1)</sup>、眞田 賢哉<sup>2)</sup>、中園 和利<sup>1)</sup>、  
長谷川 恵美<sup>2)</sup>、片岡 雅晴<sup>1)</sup>

#### 2. 人工血管静脈吻合部狭窄に対するステントグラフト導入後 4 年間の治療と転帰

社会医療法人尽心会 亀井病院 放射線部<sup>1)</sup>、社会医療法人尽心会 亀井病院 腎臓高血圧内科<sup>2)</sup>、

社会医療法人尽心会 亀井病院 泌尿器科<sup>3)</sup>、徳島赤十字病院 腎臓内科<sup>4)</sup>、徳島大学病院 腎臓内科<sup>5)</sup>  
中田 拓史<sup>1)</sup>、大塚 真人<sup>5)</sup>、松浦 元一<sup>4)</sup>、島 久登<sup>2)</sup>、榎 学<sup>3)</sup>、中遠 弘能<sup>3)</sup>、村上 佳秀<sup>3)</sup>、濱尾 巧<sup>3)</sup>

#### 3. 洛和会におけるステントグラフト挿入術 165 例の治療成績と閉塞症例における外科的血栓除去併用例の検討

洛和会音羽記念病院 腎臓内科<sup>1)</sup>、洛和会音羽記念病院 腎臓透析外科<sup>2)</sup>、洛和会音羽病院 腎臓内科<sup>3)</sup>

前田 広太郎<sup>1)</sup>、申 輝樹<sup>1)</sup>、澤田 幸史<sup>2)</sup>、藤野 文孝<sup>1)</sup>、関 浩道<sup>1)</sup>、中村 智宏<sup>2)</sup>、細川 典久<sup>3)</sup>、  
覚知 泰志<sup>3)</sup>、廣川 隆一<sup>1)</sup>

16 : 20 ~ 17 : 10

## 一般演題 4 VAIVT 合併症

座長：土田 健司（土田透析アクセスクリニック 透析血管外科）  
野島 武久（のじまバスキュラーアクセスクリニック）

### 1. シース刺入時のトラブルを契機とした密補強型人工血管ベクトラにおける構造的特性に関する検討

医療法人 NVS 名古屋血管外科クリニック 診療技術部<sup>1)</sup>、医療法人 NVS 名古屋血管外科クリニック<sup>2)</sup>  
村松 正昭<sup>1)</sup>、前田 花梨<sup>1)</sup>、土屋 佑允<sup>1)</sup>、細江 隼<sup>1)</sup>、長沼 大宗<sup>1)</sup>、水谷 孝明<sup>2)</sup>、水野 敬輔<sup>2)</sup>

### 2. AVG 後の狭窄病変に対して 2 度も静脈 rupture を起こし、ステントグラフト留置術を行った 1 症例（前拡張が必要か？）

洛和会音羽記念病院 腎臓透析外科<sup>1)</sup>、洛和会音羽記念病院 腎臓内科<sup>2)</sup>  
中村 智宏<sup>1)</sup>、澤田 幸史<sup>1)</sup>、前田 広太郎<sup>2)</sup>、志水 愛衣<sup>2)</sup>、申 輝樹<sup>2)</sup>、藤野 文孝<sup>2)</sup>、関 浩道<sup>2)</sup>、  
細川 典久<sup>2)</sup>、廣川 隆一<sup>2)</sup>

### 3. 非自施設での VAIVT 中に静脈破裂を来し、緊急外科的再建への移行を余儀なくされた 1 例

川崎医科大学総合医療センター  
磯田 竜太郎、立川 貴大、山根 尚貴、石田 敦久、森田 一郎

### 4. VA 手術にも適応拡大となった止血剤を用いた血管吻合部に、後日 VAIVT を施行してリークし、その止血に難渋した例の報告

森下記念病院  
廣谷 紗千子

プログラム  
第 4 会場 (1 階 Room B)

9:20 ~ 10:35

一般演題 5  
バルーンカテーテル

座長：橋本 幸始 (信州大学医学部附属病院 腎臓内科)  
神應 太朗 (神應透析クリニック)

1. 当院における NSE Aperta バルーン (NSE AB) の使用実績

山陽病院 外科<sup>1)</sup>、山陽腎クリニック<sup>2)</sup>、山陽病院 内科<sup>3)</sup>  
橋本 慎二<sup>1)</sup>、毛利 教生<sup>1)</sup>、池辺 宗三人<sup>2)</sup>、辰川 匡史<sup>3)</sup>

2. シャント初回穿刺後に、返血部の血管解離と解離腔内血腫によりシャント閉塞となった一例

横須賀市立総合医療センター 腎臓内科<sup>1)</sup>、秦野赤十字病院 腎臓内科<sup>2)</sup>、秦野赤十字病院 放射線科<sup>3)</sup>  
齊藤 孝宏<sup>1)</sup>、櫻井 ひかり<sup>1)</sup>、高木 舜介<sup>2)</sup>、菅野 拓哉<sup>2)</sup>、田中 智大<sup>2)</sup>、岡田 恵子<sup>1)</sup>、岩野 剛久<sup>1)</sup>、志村 岳<sup>1)</sup>、明神 和紀<sup>3)</sup>、瀧沢 利一<sup>2)</sup>

3. 頻回の再狭窄病変に対し、Cut Over 法 VAIVT を導入した 3 症例

瀬野記念病院 腎臓内科  
中山 慎也

4. DCB 治療後 3 か月時点の断面積変化による 6 か月開存予測能の検討

飯田橋春口クリニック<sup>1)</sup>、イムス富士見総合病院 血管外科<sup>2)</sup>  
春口 洋昭<sup>1)</sup>、春口 和樹<sup>2)</sup>

5. 当院における IN.PACT AV 治療成績

安城共立クリニック<sup>1)</sup>、偕行会セントラルクリニック VA 治療センター<sup>2)</sup>  
坪井 正人<sup>1,2)</sup>、松原 智恵子<sup>2)</sup>

6. 繰り返す透析シャント狭窄に対し当院で初めて PCB を試みた 1 例

三橋明生病院 VA 科  
大谷 啓江、大森 聡、室谷 典義

10:40～11:30

## 一般演題 6 中心静脈 VAIVT

座長：森本 章（愛仁会 井上病院）  
平瀬 裕章（高岡みなみハートセンター）

### 1. 0.018inch Treasure® を用いて鎖骨下静脈慢性閉塞病変の開通を得た一例

埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科 / 血液浄化センター<sup>1)</sup>、くまがやクリニック<sup>2)</sup>、  
イムス富士見総合病院 血管外科<sup>3)</sup>、加納岩総合病院 透析アクセスセンター<sup>4)</sup>

岡本 茉樹<sup>1)</sup>、清水 泰輔<sup>1)</sup>、関口 桃子<sup>1)</sup>、浜田 隆行<sup>1)</sup>、瀬尾 明彦<sup>1)</sup>、安部 望<sup>1,2)</sup>、東原 宣之<sup>1,3)</sup>、  
深澤 瑞也<sup>1,4)</sup>、小川 智也<sup>1)</sup>、前嶋 明人<sup>1)</sup>

### 2. 鎖骨下静脈または腕頭静脈の狭窄病変に対する DCB の有用性について

心臓病センター榊原病院 内科  
清水 明德

### 3. 炭酸ガス造影で治療完遂し得た鎖骨下静脈 CTO に対する contrast-free VAIVT の 1 例

新古賀病院 循環器内科  
福岡 良太

### 4. 中心静脈シャント治療における当院の使用経験と治療成績の検討

市立函館病院  
水野 天仁、新垣 正美、森 俊太郎、眞岸 孝之、三浦 修平、古屋 敦宏

11:35～12:15

## 一般演題 7 超音波

座長：川原田貴士（医療法人心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科）  
小林 大樹（大阪けいさつ病院 バスキュラーアクセスセンター）

### 1. バスキュラーアクセス超音波検査におけるカラードプラ法併用による上腕動脈血流量計測の有用性

医療法人社団 善仁会 横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター  
高松 稜、大石 彩乃、根本 一、平野 宏之助、末木 志奈、佐藤 和宏、宮本 雅仁、笹川 成

### 2. VAVIT だけではない。エコー下穿刺で開存期間が延長できた取り組み。

医療法人博鵬会 むつみ内科  
高橋 秀彰、浅田 博章

### 3. エコーによる形態評価が有用であった弁様狭窄・閉塞症例

医療法人 高橋内科クリニック  
乙藤 徳人、長嶺 裕介、阿部 凌那、平山 遼一、藤田 晃弘、安永 親生、下池 英明

### 4. パルスドプラ法における過剰サンプルボリューム設定の妥当性に関する検討

横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター  
根本 一、高松 稜、大石 彩乃、平野 宏之介、末木 志奈、佐藤 和宏、宮本 雅仁、笹川 成

12:25～13:15

## ランチョンセミナー 4 IN.PACT™ AV 018 導入で変わったこと、変わらないこと

座長：安田 透（池田バスキュラーアクセス・透析・内科）  
村上 雅章（静岡県立総合病院）

### 1. デバイスの進化で前進した DCB の課題

慶應義塾大学 外科  
藤村 直樹

### 2. デバイスは進化しても、DCB 治療の本質は変わらない

横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター  
末木 志奈

共催：日本メドトロニック株式会社

13:55～14:55

## 一般演題 8 VA 管理

座長：平山 遼一（高橋内科クリニック）  
谷口 弘美（東葛クリニック病院）

### 1. 頻回 PTA 症例に対する動脈表在化 VA 変更と長期機能維持—症例報告—

高須クリニック<sup>1)</sup>、川崎医科大学附属病院 腎臓内科<sup>2)</sup>  
高須 将伸<sup>1,2)</sup>、山田 大智<sup>1)</sup>、河原 幸則<sup>1)</sup>、高須 伸治<sup>1)</sup>

### 2. バスキュラーアクセストラブルの減少に向けた当院の対策

医療法人博鵬会 むつみ内科  
浅田 博章、高橋 秀彰、佐藤 正純、蟹江 崇之、神田 優子、高宗 亮輔、高田 大雅、渡邊 亮太、  
増田 ヤマト、安田 寛人

### 3. 臨床工学技士による集中穿刺を回避するための取り組み

重井医学研究所附属病院 臨床工学部  
仁科 晃希、福井 雅一、津村 瑞恵

### 4. 内シャント過剰血流に対する血流抑制術後に顕在化する狭窄に対する PTA 介入について

神應透析クリニック  
神應 太郎、小林 信彦、村木 真紀子、神應 裕

### 5. 触診による血管内圧変化と PSVR の関係性の検討 ～形態変化にマスクされる血行動態変化の早期発見に向けて～

そうかわ透析シャント腎クリニック  
小川 尚哉、福田 恵美子、朝隈 統太、寒川 由衣、寒川 昌平

15 : 05 ~ 15 : 30

## スイーツセミナー 3 症例から考える VAIVT 治療の最適解 — Saber.035 の臨床的有用性

座長：堀田 祐紀（心臓血管センター金沢循環器病院 循環器内科）

### 症例から考える VAIVT 治療の最適解 — Saber.035 の臨床的有用性

大阪公立大学医学部附属病院 泌尿器科

長沼 俊秀

共催：コーディスジャパン合同会社

15 : 35 ~ 16 : 15

## 一般演題 9 カフ型カテーテル

座長：内野 敬（東葛クリニック病院）

### 1. 奇静脈へのカフ型カテーテル留置困難症例に対しダブル・オーバーザワイヤー法が有効であった 1 例

札幌北榆病院 バスキュラーアクセスセンター<sup>1)</sup>、札幌北榆病院 血管外科<sup>2)</sup>、

札幌北榆病院 腎臓内科<sup>3)</sup>、札幌北榆病院 外科<sup>4)</sup>

谷山 宣之<sup>1)</sup>、熱田 義顕<sup>2)</sup>、山田 夏生<sup>3)</sup>、藤居 勇貴<sup>4)</sup>、佐藤 正法<sup>4)</sup>、北 健吾<sup>4)</sup>、後藤 順一<sup>4)</sup>、  
服部 優宏<sup>4)</sup>、高橋 宏明<sup>4)</sup>、目黒 順一<sup>4)</sup>

### 2. 同部位でカフ型カテーテルを交換する際の工夫 ～フィブリンシースを避ける方法～

東葛クリニック病院 外科<sup>1)</sup>、東葛クリニック病院 腎臓内科<sup>2)</sup>

内野 敬<sup>1)</sup>、操 海萍<sup>1)</sup>、中井 宏昌<sup>1)</sup>、市橋 弘章<sup>1)</sup>、高江 久仁<sup>1)</sup>、佐々木 司<sup>1)</sup>、東 伸宣<sup>1)</sup>、小川 恭平<sup>2)</sup>

### 3. 当院におけるカフ型カテーテル留置症例の検討

吉祥寺あさひ病院バスキュラーアクセスセンター

矢野 卓郎、野口 智永

16 : 20 ~ 17 : 35

## 一般演題 10 その他

座長：毛利 教生（医療法人 辰川会 山陽病院）

土井 盛博（どい腎臓内科透析クリニック）

### 1. VAIVT 時および VA 造設術中の VA 音を Bluetooth 聴診器で聴取して手術手技完了を図ることについて

蒼紫会森下記念病院 透析血管外科

廣谷 紗千子

**2. 数年間使用していない動脈表在化瘤の切迫破裂の一症例**

黒澤腎臓内科クリニック<sup>1)</sup>、水戸済生会総合病院<sup>2)</sup>

黒澤 洋<sup>1)</sup>、渡辺 妃芽夏<sup>2)</sup>、上野 珠美<sup>2)</sup>、武原 瑠那<sup>2)</sup>、佐藤 ちひろ<sup>2)</sup>、海老原 至<sup>2)</sup>

**3. 高齢透析患者のVAIVTにおける在宅支援と多職種連携の実践**

医療法人 勢風会 津みなみクリニック

坂田 久美子、赤木 悠希、小川 明日香、高橋 大輔

**4. シャント作製における腋窩神経ブロックの恩恵とは～横浜第一病院のデータを集めてみた～**

横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター<sup>1)</sup>、聖マリアンナ医科大学病院 腎臓・高血圧内科<sup>2)</sup>

平野 宏之介<sup>1,2)</sup>、佐藤 和宏<sup>1)</sup>、末木 志奈<sup>1)</sup>、宮本 雅仁<sup>1)</sup>、笹川 成<sup>1)</sup>

**5. VAIVT (vascular access intervention therapy) における鎮静剤の有効性と安全性**

阪奈中央病院 循環器内科

樋口 貴文

**6. 日本の医療機器開発におけるマーケティングの重要性～本当のニーズから売れる医療機器 = 世の中に役立つ医療機器を開発するには**

神戸大学 未来医工学研究開発センター

古山 久能

**プログラム**  
**エコーハンズオン会場 (1階 Room A)**

9:05～10:35

**1 時限目エコー LIVE デモセミナー**  
**エコー下 PTA 関連**

座長：末光浩太郎（大阪けいさつ病院）

**1. PTA を成功に導く術前エコー ～技師が伝える“治療戦略のための情報”～**

大阪けいさつ病院  
小林 大樹

**2. 選択的皮神経ブロックのエコー手技とその効果**

埼玉医科大学総合医療センター  
清水 泰輔

共催：コニカミノルタジャパン株式会社／メディキット株式会社

13:55～15:25

**2 時限目ハンズオンセミナー**  
**神経ブロック：医師向け**

**バスキュラーアクセス手術で活用する腋窩ブロックと選択的皮神経ブロック**

社会福祉法人 恩賜財団 済生会神奈川県病院 腎臓外科  
二瓶 大

**インストラクター：**

社会福祉法人 恩賜財団 済生会神奈川県病院 腎臓外科  
二瓶 大

医療法人社団 善仁会 横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター  
末木 志奈

国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 麻酔科  
渡邊 至

国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 麻酔科  
柳 大介

共催：富士フィルムメディカル株式会社

15:55～17:25

### 3時限目ハンズオンセミナー 神経ブロック

座長：深澤 真弓（深澤クリニック 整形外科）

エコーで見える上肢末梢神経の世界 –安心・安全なブロック・インターベンションのために–

深澤クリニック 整形外科  
深澤 真弓

ハンズオン講師：

深澤クリニック 整形外科  
深澤 真弓

東京女子医科大学 八千代医療センター 整形外科  
岩倉 菜穂子

東京女子医科大学 八千代医療センター 整形外科  
久 桃子

日本赤十字社医療センター 骨関節整形外科  
檜山 尚弘

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社